



kinokuni-style

株式会社 木の国工房

〒277-0832 千葉県柏市北柏4-2-2

TEL04-7166-3400 FAX04-7167-0178

ホームページ <http://www.kinokuni-koubou.com>

ショールーム

■ 柏 I.C 展示場 TEL 04-7140-8811

■ 流山 展示場 TEL 04-7178-9811

■ つくば 展示場 TEL 029-856-5100

vol.9

2010. 秋号

広報部

季刊誌/1月・4月・7月・10月発行

The Moon

現場見学会のご報告

棟梁紹介

レッツDIY

私の家自慢

『木の国さんぽ in 松戸』

みんなのレシピ

編集後記

太陽光発電 / インタビュー

私の家自慢

お取り寄せ情報



月の大きさ  
直径：地球の約4分の1、質量：地球の80分の1  
表面にたくさんのクレーターがあり、自転しながら  
約1か月で地球を1周していますが、自転と公転の  
周期がほぼ等しいので、いつも同じ面を地球に  
向けています。

にじゅうろくや  
二十六夜

陰暦26日の月を  
いいます。逆三日月の  
月の出を拝するのが  
「二十六夜待」。夜遅い月の  
出を待つことから、  
お江戸での「二十六夜  
待」はお花見気分  
で、飲めや歌えやの  
騒ぎだったとい  
います。

かげん  
下弦

陰暦22、3  
日ごろの月の  
ことで、満月と  
次の新月の間の  
半月をいいます。  
月が沈むとき、  
弓の弦が下向き  
になる所から  
ついた呼び名を  
いいます。

たちまちづき  
立待月

陰暦の毎月17日の  
月をいいます。日没後  
立って待っている  
うちに月が上る所  
からいいます。  
立待とは、眠ら  
ないで事の成る  
のを待つという  
意味があります。

さく・しんげつ  
朔 / 新月

月が太陽と同じ  
方向にあり、暗い半面を  
地球に向ける為、月を見る事  
ができない事をいいます。また、  
陰暦で毎月の1日や、北の方角を  
さします。朔と新月は同じこと  
ですが、月の初めの夜に  
見える月を新月とも  
いいます。

新月=種蒔き

新月に種まきをすると良いというのを耳にしたことは  
ありませんか？月について調べると面白いことが  
色々あります。今回は、そんな月まつわのお話です。  
種蒔きは、新月の前後1、2日に植物を植えるのは  
避けた方が良いという人もいます。どちらにしても興味深いお話です。  
色々な資料を読んでみると、やはり満月になるまでの過程として  
植物が成長する時期になりますから新月の日を参考に種を蒔いてみては  
いかがでしょうか？また、何気なく見ている  
月の名前の読み方を少しご紹介します。

新月に願いをこめて・・・

近年、世界が平和でありますように... 新月にお祈りを  
する人達が増えているそうです。また、新月は新しい月の  
はじまりという事で何かをはじめる絶好の機会とも言われています。  
願い事も叶うなど、色々な説があります。その願い事も、  
きちんと手書きであまり人の目に触れない所に具体的な内容で、  
欲張らずにお願いすることが叶うと言われていました。

新月 2010年11月 6日(土) 13:52  
満月 2010年11月 22日(月) 02:27  
新月 2010年12月 6日(月) 02:36  
満月 2010年12月 21日\*(火) 17:13

じゅうごや  
十五夜 / 満月

陰暦の毎月15日  
の夜のことですが、  
特に、8月15日の夜をさすこともあります。  
古くから観月の好時節とされています。  
十五夜をさす言葉に三五があり、特に陰暦  
8月15日の夜を三五夜、その月を三五の月  
といいます。

The Moon

みかづき  
三日月

陰暦で毎月  
三日に出る、鎌の  
ように細い月のことを  
いいます。

三日月に地はおぼろ也  
蕎麦の花～松尾芭蕉～

じょうげん  
上弦

新月から  
満月になる  
間の半月をい  
います。日没の時  
に南中し、真夜中  
に弓の弦を上  
にして沈むところ  
からついた  
呼び名を  
いいます。

じゅうさんや  
十三夜

陰暦の毎月13日  
の夜のことですが、  
特に、9月13日の  
夜をさすこともあ  
ります。8月の十五夜  
の月に対し、後の月  
と呼ばれ縁起の良い  
月とさします。

満月の夜になるとえさを求めに海面に浮上する  
エビや、産卵をするサンゴなど、潮汐作用  
以外にも何かがあるよう感じられます。  
月の影響は引力だけではないようです。



# 4世代6人ご家族の『ゆったり』過ごす家

HOME SWEET HOME

2010年2月お引き渡し 川原様邸

キーワードは『ゆったり』。  
一階は親世帯、二階は子世帯の完全二世帯住宅。  
一人ひとりの生き方を大切にした川原様ご家族の  
あたたかい家づくりを取材させていただきました。

## きっかけは

計画のきっかけは、以前住んでいた家が古くなり、建て直しが必要だったためです。

木の国工房を選んだきっかけは、父の知人の紹介というもありましたが、木にこだわっていること、営業の方の対応がとてもよかったことです。

## 家づくりでこだわったことは

- ①木造住宅（自然のぬくもり）
- ②自由設計
- ③広いリビングと住みやすい間取り
- ④妻の使い勝手やこだわり

## 思い出や印象に残ったことは

- ①打合せ・・・何度も設計図を見直したことや、たくさんの種類の建具や壁紙を見比べてどれが良いのか色々悩んだことです。
- ②着工したとき・・・ずっと住んでいた愛着のあった家が解体された時、何とも言えない想いでした。
- ③引渡し・・・自分の家だとすぐに実感ができなかったです。



開放感あふれる2階LDK。  
広々とした空間の中で  
のびのびと子育てができますね。



1階リビング。  
家族みんなの笑顔が集います。



完成と同時期に誕生した  
茶優ちゃんを囲んで  
ウッドデッキで家族みんなで。

## 住み心地は

アフターケアもしっかり対応して頂いており、安心して住むことができます。  
営業の方の提案で取り入れたリビングの勾配天井は、とても広く感じられて最高です！

## お休みの過ごし方は

子世帯：趣味は様々ありますが、今では家で娘の相手や友人を招いての宴会が楽しみの一つになっています。  
親世帯：友人たちとの小旅行、芸術・芝居・映画鑑賞ですが、今は家でのんびり過ごすことが加わりました。

## ご感想は

新居での生活は、0才児～85才までの4世代6人の生活です。各世代そして一人ひとりが最適に楽しく住むには何が大切かを考え、家の広さや着工の時期も『ゆったり』をキーワードとしてきました。木の国工房の皆様のご協力があり、第一段階は無事クリアできました。月日の経過ごとに味わえる色々な変化も楽しみです。近くに住む娘夫婦も交えて賑やかに楽しく暮らしています。これからも家族みんなでどんな環境下でも『ゆったり』を心に、過ごしていきたいと思えます。



ツートンの色合わせと  
デザインがステキな外観です。

2つの玄関から  
だけじゃなく、おかせり。

# 太陽光発電のある暮らしをはじめませんか。

平成19年4月に太陽光を設置して頂いた  
横山様にお聞きしました。



設置のきっかけ：地球環境問題・新エネルギーに関心があり  
新築をする時に太陽光発電を我が家に設置しようと思った。  
屋根の形状、向き、角度を考慮して設計しました。

設置されての感想：室内の電力モニターを見るのが楽しめという奥様。  
一日の発電量や、消費電力、売電中か、買電中かが一目でわかり売電ランプがついているとなんとなく嬉しく、電化製品を使用すると消費電力もわかるので、より省エネによるよくなるようになったそうです。夕食後の食洗機はタイマーで安い電気の夜間にセットしたり、朝の掃除機も夜間料金帯に終わらせるよう心がけています。車も、プリウスに乗って、燃費が良くなるような運転を心がけており、少しでも地球環境がよくなる省エネに貢献できればと思うという横山様。素敵なお夫妻の考え方が未来に繋がっていると実感しました。

横山様が住んでからのデータを頂戴しました。参考までに一部を掲載します。  
売電単価が25円から2009年12月より見直しされ48円となり使う電力よりも売電金額の方が多くなり、とっても嬉しい事がわかりました。今だからこそ太陽光を導入しても元が取れるということです。また、春・秋と過ごしやすい季節は暖房や冷房を



年月	屋間+夜間=合計	(太陽光発電)	売電 kWh=売電金額
2008.12	159+162=321	182	= ¥5,045
2009.01	300+289=589	172	= ¥4,820
2009.02	115+245=460	222	= ¥6,587
2009.03	162+216=378	215	= ¥6,362
2009.04	128+116=244	334	= ¥10,021
2009.05	111+114=225	4,885	= ¥8,998
2009.06	101+ 93=194	4,304	= ¥7,801
2009.07	114+125=239	4,838	= ¥8,998
2009.08	120+127=247	4,972	= ¥9,533
2009.09	91+ 97=188	3,891	= ¥7,450
2009.10	112+112=224	4,600	= ¥8,616
2009.11	153+114=267	5,814	= ¥10,872
2009.12	174+158=332	6,787	= ¥12,916
2010.01	226+293=519	9,343	= ¥17,208
2010.02	215+283=498	9,019	= ¥16,844
2010.03	156+173=329	6,517	= ¥12,362
2010.04	182+142=324	6,957	= ¥13,122
2010.05	102+ 99=201	4,362	= ¥8,452
2010.06	64+ 88=152	3,300	= ¥6,116
2010.07	126+122=248	5,285	= ¥9,816
2010.08	181+147=328	7,166	= ¥13,536

木の国工房は、環境対策として太陽光の普及事業に力を入れ取り組んでいます。そこで特別価格にて提供する事を考えております。屋根の形状などによって価格が異なる為、現場確認後のお見積となります。ご検討の方は、是非お問い合わせ下さい。

# 現場見学会を開催しました



平成22年度 第1回  
「木住協ながい  
木の家モデル」  
イメージキャラクター

先日、長期優良住宅の現場見学会を開催しました。当社は日本木造住宅産業協会(木住協)に所属しており、長期優良住宅先導モデルに関しては共同提案者という立場で皆様にご提供させて頂いています。今回はその木住協の他の協会メンバーが見学に来て下さいました。先導モデルとしての特徴はもちろんですが、当社が普段から施工している部分に関して非常に興味を持っていただき、お待ちしております。

質問責めにあつたもののお褒めのお言葉をいただきました。私達もあらためて自分の会社が造る建物に自信と誇りを感じ、これからもこの品質を維持するべく毎日努力し、勉強していかねば...と強く思いました。又、今回は協会メンバーのお客様への見学会も行う予定であります。どうぞお気軽にお問い合わせください。





# まのくにぼ inまつど



首都圏のベッドタウンという印象が強い松戸市ですが、歩いてみると意外と自然と歴史の宝庫なんです。



## 野菊の墓文学碑

江戸川唯一の渡しであり、伊藤左千夫の小説「野菊の墓」で政夫と民子の悲しい恋の舞台となった場所。

## 矢切りの渡し

江戸時代初期に始まった渡しが今日まで続いており、船頭さんが漕ぐ木製の舟が川幅約150mを往復します。手漕ぎ舟と川面が奏でるハーモニーに鳥の音が加わりどかな気分ひたれます。



## 戸定邸

明治17年に水戸藩最後の藩主徳川昭武（あきたけ）の住まいがあります。戸定（とじょう）とは古く中世の城郭に起源を持つ地名です。現在は、戸定が丘歴史公園となり、平成19年には「日本の歴史公園100選」にも選ばれています。



## 本土寺

約700年前に日蓮聖人により命名された歴史深いお寺です。別名「四季の寺」と親しまれている名刹で100本の桜、5000株の花菖蒲10000株の紫陽花、そして1000本もの紅葉が境内を素晴らしい彩ります。これからの季節ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



## うなぎ宮川

松戸のうなぎ屋さんと言えばこちら。一般的なうなぎさんと比べてちょっと高めですがとてもやわらかくおいしいうなぎです。さんぽでおなががすいたら、絶対ここです！後悔はさせません。



## 2010.6月お引き渡し 村上様 店舗の完成



外構工事は、お客様の会社でやりました。ウッドデッキの雰囲気も最高です。

小さなスペースにもこだわりながら作りました。



こちらは、完成した時の写真です。

# Unico

relax ★ cafe and happy goods ★ cloths

ステキなお店が完成しました。Unico(ウニコ)。お店の由来は、スペイン語でオンリーワンという意味。ここにしかないお店という意味を込めたそうです。雑貨屋とネイルサロンも兼ねたカフェです。家づくりのこだわりは、在来工法で全て木の家にすること。また、薬剤を使用していない所が気に入りました。梁を見せて、広がりのある空間をつくり、照明演出には、特にこだわったそうです。



お店のオーナー愛さんとお子さんのねおくん・メイちゃんよくお手伝いをしています。



庭を眺めてのコーヒーはいかがですか！



流木を集めてつくったハンガーかけです！

現在は、カフェと雑貨屋を中心に開店していますが、一部で愛さんの妹さんが完全予約制のネイルサロンを行っています。また、スタートしたばかりのウニコですが、宜しく願い致します。

## 【メニュー】

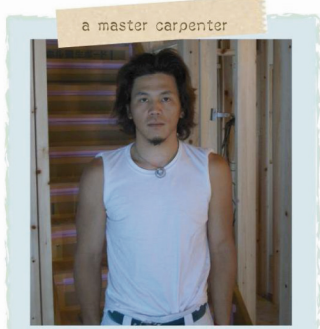


coffee ¥350

飲み物すべてにこだわりました。コーヒーやソフトドリンク等は、厳選したものを取り寄せています。又、アルコールはキリン工場のHeartLandなどを用意しました。

茨城県つくばみらい市陽光台 3-136-10  
Tel: 0297-44-6583  
土日・祝日 / 定休日となります。





a master carpenter

吉田 新一棟梁

吉田新一 棟梁は、前回 vol.8 夏号でご紹介をしました、吉田一男 棟梁の息子さんです。

体を動かすことが好きな吉田棟梁は、休日になると家族で公園に行ったり野球、ソフトボール、バレーボールなどをして過ごしているようです。

Q. 大工の道に進むことになったきっかけは？

A. 小さい頃から大工仕事をしている父親を見て育ちました。父親の影響と物を作ることが好きだったので、大工の道に進みました。

Q. 大工仕事の中でやりがいや魅力を感じる時は？

A. お施主様にとって、一生に何度もない夢の家造りに携わることができて嬉しく思います。自分の手で何もないところから、お施主様の想いをカタチに造り上げ完成させた時、大工仕事のやりがいを感じます。

Q. 今まで携わった仕事で印象に残っている現場はありますか？

A. 5年くらい前に担当させて頂いた海老原邸です。輸入サッシを使用されたお宅でしたので、とても勉強になった建物です。苦勞した分よい思い出になりました。また、同じ町内で嫁の実家の向かい側という事もあり、現在でも何かと交流をとらせて頂いております。

積み重ねてきた経験で、これからも良い建物を造り続けてくれる吉田新一棟梁の紹介でした。



匠の手

みんなのレシピ

鮭のカルボナーラ風スパゲティ \*材料(2人分)\*

- ① 鮭は骨があれば取り除き、食べやすい大きさに切る。フライパンに煮汁の材料を入れ、中火にかけます。煮立ったら、半分に折ったパスタを加えて混ぜる。
- ② 再び煮立ったら弱火にし、ふたをして5分ほど煮る。ふたをはずしてパスタをかき混ぜ、鮭、粉チーズ、牛乳を加える。
- ③ 中火にし、菜箸と木べらで底から返すようにして全体を混ぜながら、4~5分煮る。汁けがほとんどなくなったら器に盛る。



- パスタ...160g
- 生鮭...2切れ
- 粉チーズ...大さじ3
- 煮汁
  - 牛乳...1/2カップ
  - オリーブオイル...大さじ1
  - 塩...小さじ1/2
  - 水...1カップ
- 牛乳...1/2カップ
- 卵黄...2個
- 粗挽きこしょう...適量

♪ パスタが冷めないうちに卵黄を混ぜるのがポイント！お好みでこしょうをふりかけて出来上がり！



野菜ピザ \*材料(3人分)\*

- ① ミックス粉に卵、水、オリーブオイルを入れて混ぜ合わせてラップに包み、10分寝かせる。その間にトッピングの具材を食べやすい大きさに切る。
- ② フライパンの上で生地を成形し、フォークなどで小さな穴をあける。
- ③ 中火で8~5分焼き、底面に焼き色がついたら、裏返してピザソースを塗る。
- ④ 具材をトッピングし、チーズをふりかける。ふたをして蒸し焼きにして出来上がり！



- 生地
  - ピザ生地ミックス...200g
  - 水...100cc
  - 卵...1個
  - オリーブオイル...大さじ1
- 茄子...1/2本
- 玉ねぎ...1/2個
- 厚切りベーコン...3枚
- とろけるチーズ...適量
- ピザソース...適量



お取り寄せ情報 大洗一海の幸編~

アド街ツク天国でも以前紹介された大洗にある手造り千物屋さん。とにかく肉厚でふわっふわって食感がたまらないおいしさです。

一枚一枚丁寧に包装されていて清潔感があり高級な感じがします。アジ、金目鯛、キンキの開きやサンマ、サバなど一枚数百円で買うことができます。

<森寅ひもの館>  
TEL 029-267-3546  
茨城県大洗町磯浜町 16  
8:30 ~ 17:00  
水曜定休

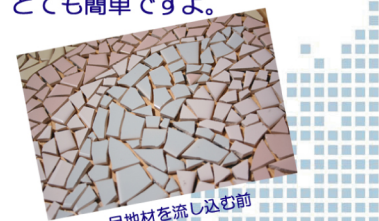
DIY

今回は、磁器質タイルのモザイク貼りに挑戦してみました。磁器質タイルというのは皆様のお宅のキッチン前の壁に貼ってるタイルのことです。(お客様によってはパネルを貼られているお宅もあります。)それをカナツチでくさし、細くなったものをあらかじめ描いておいた下絵に専用ボンドで貼って絵をつくっていきます。下絵はお子さんに描かせるのが良い記念になって、親子で楽しくつくれますよ。

タイルは3mm程度の隙間をあけて貼っていきます。最後に目地材(ホームセンターで手に入ります。)をその隙間にヘラを使って流し込めば出来上がり。とても簡単ですよ。



市販の木製折りたたみテーブルの天板に貼ってみました。



目地材を流し込む前

編集後記

やっと猛暑もおさまり、すっかり秋めいて参りました。今年の夏はとても長く感じたせいか、秋らしい季節を感じると「今年もあとわずかな」と少々さみしくもなります。今月号の表題では『月』新月に願いをこめて...を紹介しました。皆様もたくさん願いがあると思います。私も月の神秘に魅了されながら、欲張らず無色透明な素の願いを新月にこめてみようと思います。私共木の国工房は、「家は売るものではなく、造るもの」をモットーに20年間走り続けてきました。住まいという文字は「人が主」と書きます。ただの箱に住まうのではなく、お客様にとって何のための家づくりなのかを真剣に考え、長期に渡って「笑顔が絶えない暮らしを造る」ということが私共の使命でもあり願いです。

広報部

高橋 謙介